

# 高知、徳島に医療団

## A M D A 訓練 所要時間など確認

国際医療ボランティア 国の8市町と協力し、A M D A（本部・岡 総社市を起点に陸路、山市）は9日、南海トラフ地震の発生時に甚大な被害が予想される 確認した。

高知、徳島両県の沿岸 マグニチュード8・部に医療チームを派遣 6の地震が発生、太平洋沿岸に大津波警報が発令され、A M D Aが 瀬戸内海を越え、最終地点の高知県黒潮町と徳島県美波町を目指した。

A M D Aによると、両町の活動拠点までの所要時間や衛星電話の通信状況、災害時に通行できない可能性のあるルートなどをチェックしたという。

訓練を踏まえ、A M D Aと協力自治体は来年2月、県内で調整会議を開催。課題を検討した上で、医療チームの緊急輸送・通信に関するプログラムを策定する計画。



医療チームの派遣訓練で、車に乗り込むAMD A職員ら＝総社市役所

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。